

ごあんない Report

お知らせ

事業所・企業統計調査にご協力をお願いします。本年10月1日現在で、平成13年事業所・企業統計調査を全国一斉に行います。国勢調査と並ぶ重要な統計調査で、個人が農業、林業、漁業のみを行っている事業所を除く全事業所が対象です。調査結果は、国や地方公共団体が景気対策、雇用対策、環境対策などに利用します。

9月下旬から10月上旬にかけて、調査員が調査票の配布と回収のために各事業所を訪問します。調査内容の秘密は必ず守られますので、ご協力をお願いします。開総務部総務課(☎38-2010)

コミュニティ課からのお知らせ
開コミュニティ課(☎38-2007)
【毎月第2火曜日は公正証書相談の日】
開8月14日(火)13時～16時 開コミュニティ課相談室 開公正証書に関する相談【毎月第3水曜日は行政相談の日】
開8月15日(水)13時～16時 開コミュニティ課内 開行政に関する意見・要望等

阪神芸術祭オープニングイベント
開9月1日(土)14時～ 開西宮市民会館・アミティホール 開能の音楽、三味線音楽、西洋近代音楽(オルガンとトランペット) 開要整理券。下記へ(先着順) 開国際文化課(☎38-2008)

女性センター 暴力に関する相談
開夫や親しい男性からの暴力等の相談
開毎月第1水曜日13時～16時(祝日の時は第2水曜日) 開相談専用電話(☎38-2022) へ 開女性センター(☎38-2023)

電話加入権を公売します
市税および国民健康保険料の滞納により差し押さえた電話加入権を入札の方法で公売します。
開8月9日(木)13時30分～13時35分 13時10分までに来てください。納付等により中止の場合があります 開市役所北館2階会議室(3) 開収税課収税係(☎38-2014)、開保険年金課保険係(☎38-2035)

上宮川文化センター/児童センターの催し
開&開上宮川文化センター(☎22-9229 千659-0061 上宮川町10-5)
【夏休み親子パソコン教室「パソコンで絵はがきをつくらう」】
開パソコン用のペンを使い絵をかきます
開8月21日(火) 10時～12時、13時～15時 開小学生と保護者、各回6組12人(応募多数の場合は抽選) 開500円(教材費) 開はがきに 希望時間(なければ不要) 郵便番号 住所 氏名(親・子) 年齢・学年 電話番号を記入し、8月9日

(木)までに上宮川文化センターへ。結果は、受講者へのみ連絡します。
【シネポケット「ひゅーまん」】
開8月1日「サウンド・オブ・ミュージック」/8日「コルチャック先生」/15日「マイ・リトル・ガーデン」/22日「キッド」(いずれも水曜日)13時30分～

技能功労者の推薦を受け付けます
長年同一職種に専念してこられたかたを、職種団体からの推薦を受けて表彰します。対象は同一職種での経歴年数が30年以上、年齢が60歳以上で、ほかの技能労働者の模範となる市内在住のかた。受け付けは8月15日から24日までです。開経済課(☎38-2033)

環境管理課からのお知らせ
開環境管理課(☎38-2050)
【ねこの引き取り日を変更します】
ねこの引き取り日は、毎月第3水曜日ですが、8月は、29日(水)9時30分～10時に変更します。開市役所南館玄關横 開<午後9時以上>1匹につき1,700円、<午後9時以下>10匹まで1,700円、ただし飼いの主のない拾得ねこは無料
【精霊送りの受け付け】
開&開8月15日(水) 開精道小学校グランド 開16時～19時、浅川(☎32-3126) 開打出集会所、16時～19時、中村(☎23-2329) 開大原集会所、14時～18時、石橋(☎31-8554) 開保親王塚南西角、16時30分～18時、内田(☎31-7888)

お盆の墓参について
8月11日～17日の間、豊園出入口を終日閉門します。車両の乗り入れはできませんが混雑が予想されます。また、周辺道路は全面駐車禁止ですので、バス等をご利用ください。園内では下記にご注意ください。園内の水道は飲料水ではありません。お供え物はカラス等のえさになり、墓地为荒らされる原因となりますので、必ずお持ち帰りください。不要物は必ずごみ箱に捨ててください
開豊園事務所(☎22-5825)

身体障害者移動相談
開8月31日(金)9時30分～ 開西宮市総合福祉センター 開身体障害者手帳所持の肢体不自由者 開福祉課障害福祉係(☎38-2043)

都市整備公社みどりの課からのお知らせ
開都市整備公社みどりの課(☎38-2103)
【みどりの相談所夏休みのお知らせ】
緑化に関する相談に応じている緑の相談所は、8月15日(水)・17日(金)・20日(月)に夏休みをいただきます。
【第19回ひょうご花と緑のコンクールにご応募ください】
花と緑にまつられた美しい果土づくりを進めるため、家庭や職場・学校・自治会等で育てられている花や緑のコンクールが実施されます。みどりの課にある所定の応募用紙に育てた花や緑のキャベネサイズのカラー写真を8枚添えて9月28日(金)までにみどりの課へご応募ください。

健康教室・健康体操の受講者募集
さわやか健康教室第2期 開ストレッ

チ(腰痛・肩こり改善)、有酸素運動(エアロビクス・持久力アップ・肥満改善)、筋力強化など
健康いす体操第2期 開座ったままでもしっかり・楽しく身体を動かす体操
開8月23日～11月22日の毎週水曜日、13時15分～14時15分、14時30分～15時30分 共、開久木田範行氏 開体育館・青少年センター多目的室 開16歳以上のかた20人(先着順) 開1回券600円、全14回分7,000円 開&開8月3日(木)10時から体育館窓口または電話で文化振興財団スポーツ振興課(☎31-8228)へ

図書館の催し
開図書館(☎31-2301)
【こどもおはなしの会・絵本の会】
開8月4日、11日、18日、25日(土)14時～15時 開図書館・おはなしのへや、よみかかせのへや 開3歳～小学生中心
【打出分室こどもおはなしの会】
開8月11日(土)15時～16時30分 開打出教育文化センター・和室 開4歳以上(保護者参加可)
【金曜シネサロン】
開&開8月3日「リトル・マーメイド」/10日「ゲゲゲの鬼太郎」/17日「ワンダースの犬」/24日「風の谷のナウシカ」/31日「アメリカ物語」(いずれも金曜日)13時30分～ 開図書館・集会所

ホストファミリーを募集します
美術博物館で今秋開催の特別展「樹海より フィリピン/日本の現代美術」のために来日するパトリック・D・フロレスさん(フィリピン大学助教授)とワイヤー・ロメル・G・トゥエソンさん(アーティスト)のホストファミリーを募集しています。日程は、フロレスさんが10月15日ごろから約10日間、トゥエソンさんが10月1日から約1カ月間で、受入期間は相談に応じます(全期間でなくて可)。開美術博物館(☎38-5432)

国際交流協会の催し
開国際交流協会(☎34-6340)
【第51回A C A トワイライトコンサート～ハワイアンタバ】
開8月17日(金)18時～19時 開ラ・モール芦屋1階広場 開レイオプスターズ【モンテペロ市交換学生サヨナラパーティ】
開8月7日(火)18時～20時 開A C A 開2,000円、学生1,000円 開50人

社会福祉協議会の催し
開社会福祉協議会(☎32-7530)
【高齢者こころの相談・健康相談】
開8月8日(水)、23日(木)14時～16時 開福祉会館
【お茶のみ友達相談】
開8月18日(土)9時30分～11時30分 開福祉会館 開男性60歳、女性55歳以上の独身のかた

兵庫県健康福祉局からのお知らせ
開県健康福祉局障害福祉課(☎078-362-3192)
【作文とポスターを募集します】
心の輪を広げる体験作文 開障害の有るかたと無いかたとの心のふれあい体験をつづったもの 開神戸市を除く県内に

在住、在学、勤務する小学生以上のかた
障害者の日のポスター 開障害の有るかたと無いかたの相互理解を促進するもの 開神戸市を除く県内に在住あるいは在学する小・中学生
開 共、7月2日～9月7日に上記へ
【兵庫のまつり～ふれあいの祭典 第13回全国車いすマラソン大会】
開9月30日(日)8時55分～ 開篠山城跡マラソンコース(当日交通規制有り) 開身体障害者手帳を所持する車いす使用者で主催者が認定したかた 開2,500円 開8月24日(金)までに上記へ

県立障害者高等技術専門学院 食品加工科訓練生(知的障害者対象)の募集
開次の全ての条件を満たしているかた15人 療育手帳(もしくは公的機関が発行する判定書)を所持している 原則として阪神7市1町に住所を有する 中学校を卒業したかた(卒業見込みを含む) 身辺処理能力が確立していて、自力で通所できる 健康で訓練や集団生活に適応できない訓練を受けることによって、就職できる可能性がある 保護者の理解と協力が得られる開9月3日～10月19日に西宮公共職業安定所に入校願書(写真添付)と身体検査書を出し 開西宮公共職業安定所(☎0798-71-3721)

平成13年度就学義務猶予免除者の中学校卒業程度認定試験の実施について
開就学義務猶予免除者または就学義務猶予免除者で平成14年3月31日までに満15歳以上になるかた等 開11月5日(月) 開兵庫県職員会館 開8月31日までに願書を下記へ 開県教育委員会事務局義務教育課中学校教育係(☎078-362-3773)

第13回市民ふれあい広場
開8月4日(土)16時～21時(雨天中止) 開JR芦屋駅北側広場 開出店、ステージイベントなど 開芦屋都市管理(株)(☎38-2500)

体育館・青少年センター競技場開放日
開8月11日、25日(土)10時～17時(1時間単位)開市内の青少年、保護者 開卓球、バドミントン 開体育館・青少年センター(☎31-8228)

寄付

6/8～7/9までの受入順(敬称略)
財政課取り扱い分
合計2万5千円、匿名11件
課税課取り扱い分
1千5百円、匿名
芦屋ハートフル福祉公社取り扱い分
2万円、匿名
教育委員会取り扱い分
【教育振興のため】
300万円、朝比奈美知子
【平和教育のため】
20万円、上原清善
社会福祉協議会取り扱い分
1千円、匿名
ラポルテ市民サービスコーナー(☎31-3130)は、ラポルテ本館休館日のため、8月15日(水)、16日(木)は休業します

芦屋病院 正規職員の募集
問い合わせ 芦屋病院総務課管理係 ☎31-2156
職種... 助産婦 看護婦(士)計7人
資格... 昭和40年4月2日以降に出生の助産婦免許取得者 昭和48年4月2日以降に出生の看護婦(士)免許取得者
募集期間... 8月27日(月)まで
試験日... 8月30日(木)
採用予定日... 平成13年10月1日

文化振興財団嘱託職員募集
問い合わせ 文化振興財団総務部 ☎31-4995
職種... 一般事務(水泳指導・スポーツ施設の管理等) 1人
資格... 高卒以上で平成13年4月1日現在30歳未満のかた
報酬... 財団嘱託職員基準による
勤務時間... 週40時間
面接... 8月15日(水)午後1時～
採用予定日... 平成13年9月1日
申し込み... 申込書類を8月10日(金)までに文化振興財団総務部(市民センター内)へ。採用案内は文化振興財団総務部またはスポーツ振興課(体育館・青少年センター、海浜公園プール内)にあります。

芦屋ハートフル福祉公社職員の募集
問い合わせ (財)芦屋ハートフル福祉公社 ☎38-3122(千659-0054 浜芦屋町3-26)

採用予定日... 平成13年9月10日 勤務先... 大原、呉川、三条デイサービスセンターのいずれか
申し込み... 8月13日(月)までに履歴書(上半身の写真貼付)を郵送または持参

職種	介護職員5人	看護婦(士)3人	入浴介助員4人	調理員2人
条件	ヘルパー2級以上または介護福祉士	看護婦(士)	ヘルパー2級以上	
年齢	40歳ぐら以下	50歳ぐら以下	40歳ぐら以下	50歳ぐら以下
賃金	日給8,550円	時給1,725円	時給1,020円	時給1,020円
勤務時間	午前8時45分～午後5時30分	午前10時～午後4時	午後0時30分～午後3時30分	午前10時30分～午後1時30分
勤務日数	週3～5日	週3日程度	週3日程度	週3日程度

賃金は上位の賃金としていますが、年齢、経験などで異なります。週とは月～土曜日です。

福祉課からのお知らせ
「現況届」「所得状況届」の提出をお忘れなく
問い合わせ
福祉課保護・母子福祉係(児童扶養手当) ☎38-2042
福祉課障害福祉係(特別児童扶養手当) ☎38-2043

児童扶養手当
この届けを期限内に提出されないと、八月十七日までに提出してください。
特別児童扶養手当
二十歳未満の中度障害以上の児童を養育する人に支給されます。所得制限があります。手当の額は、児童一人につき重度障害児は月額五万一千五百五十円、中度障害児は月額三万四千三百三十円が支給されます。
申請は、障害福祉係へ。
児童扶養手当
この届けを期限内に提出されないと、八月十七日までに提出してください。
児童扶養手当
児童扶養手当受給者の場合は、特別児童扶養手当を申請するときは、1人増えるごとに3,000円が加算。
児童扶養手当
児童扶養手当受給者の場合は、特別児童扶養手当を申請するときは、1人増えるごとに3,000円が加算。
児童扶養手当
児童扶養手当受給者の場合は、特別児童扶養手当を申請するときは、1人増えるごとに3,000円が加算。
児童扶養手当
児童扶養手当受給者の場合は、特別児童扶養手当を申請するときは、1人増えるごとに3,000円が加算。

平成14年度採用 市職員を募集します
問い合わせ 人事課 ☎38-2019(千659-8501 精道町7-6)

市職員を募集します。受験を希望されるかたは本市所定受験申込書・受験票等の必要書類をそろえて申し込みください。
郵便で採用案内を請求する場合は、角2号を同封
郵便による受験の申し込み
受付期間中に到着するように総務部人事課あてに送付
受付期間 八月一日～二十日 午前九時～午後五時十五分(土曜日・日曜日を除く)
試験日 九月十六日(日)
採用案内の配布
八月一日から市役所本庁舎北・南館受付および南館二階総務部人事課で配布。市のホームページからも採用案内を印刷できます。
試験会場 市役所分庁舎二階会議室
採用予定日 平成十四年四月一日
職種および募集人員(一)内は受験資格
【一般事務職 若干名】短大卒、高等専門学校卒または高校卒
*短大卒、高等専門学校卒等
昭和五十三年四月二日以降に出生のかたで、学校教育法による短期大学、高等専門学校もしくは専修学校専門課程(修了年限一年以上を修了して卒業したかた、または平成十四年三月までに卒業見込みのかた)
*高校卒
昭和五十五年四月二日以降に出生のかたで、学校教育法による高等学校を卒業したかた、または平成十四年三月までに卒業見込みのかた。
次の要件を満たす身体障害者のかたも受験ができます。
自力により通勤ができ、介護者なしに職務の遂行が可能なかた
活字印刷文による出題に対応できるかた

市営住宅入居希望者の登録受け付け
問い合わせ 住宅課 ☎38-2026

市営住宅に入居を希望されるかたの登録を受け付けます。今回の登録は、般世帯および被災世帯が対象になります。
受け付け後、資格審査を行い、有資格者を登録し、現在ある空家とこれから発生する空家を、住宅困難度の高いかたから順に貸出しします。
受付期間 八月十七日～九月十七日(一)開庁日は除きます)

住宅困窮者登録資格
スコナーで配布します。詳しい内容は案内書をご覧ください。市外にお住まいの被災世帯のかたには希望があれば案内書を送付します。申し込み 住宅課までお越しください。
一般世帯
次の～のすべてに該当するかた
申し込み本人が市内に1年以上(平成12年9月17日以前から)住民登録し、かつ居住しているかた、または、2年以上市内に勤務しているかた
申し込み世帯全員の収入の合計が公営住宅入居収入基準に合致するかた
現在、住宅に困っているかた(持ち家のかたは申し込みできません)
保証人のあるかた
現に同居し、または、同居しようとする親族等のあるかた
被災世帯の場合
前記、～のすべてに該当して、次のいずれかに該当するかた
平成13年9月17日現在で、50歳以上のかた
身体障害者(1級～4級)、戦傷病者、原爆被害者、生活保護受給者、5年を経過していない海外引揚者のいずれかであるかた
被災世帯
芦屋市内で居住していた住宅が被災し、全壊(焼)または半壊(焼)のり災証明および、家屋の解体を証明できる書類を提出できるかた(市外転出中の世帯も対象)、かつ、一般世帯の申し込み資格の～を除くすべてに該当するかた

女性センターミニ展示
篠原奈穂子 水彩画展
日時 8月6日～31日(土・日除く) 午前9時～午後5時
会場 女性センター(ラ・モール芦屋2階)
問い合わせ 女性センター ☎38-2023

水口ケット製作と飛行コンテスト 参加者募集
日時 8月25日(土)午前9時30分～正午
会場 ロケット製作... 体育館・青少年センター 飛行コンテスト... 川西グラウンド
対象 市内在住の小学生50人
費用 500円(当日徴収します)
持ち物 炭酸系のペットボトル3本、牛乳パック2本、新聞紙 ビニールテープ2個、はさみ、カッターナイフ(大)
申し込み はがきに氏名、学年、住所、電話番号を記入し、8月13日(月)までに下記へ
問い合わせ スポーツ・青少年課青少年育成係 ☎22-0358(千659-0072 川西町15-3)

ストップ・ザ・交通事故
8月15日まで
「夏の交通事故防止運動」実施中
-人も車も自転車も ルールとマナーを守ります-
暑さからくる疲労や気のゆるみなどから、交通事故の多発が懸念されます。交通ルールとマナーを守り交通事故防止に心がけましょう。
<運動の重点>
子どもと高齢者の交通事故防止
シートベルトとチャイルドシート着用の徹底
無謀運転の追放
問い合わせ 道路課 ☎38-2063

平成14年度 市民ギャラリー利用受け付け
市民ギャラリーを作品発表の場としてご利用ください。
使用料 5万円/1週間(部屋とパネルの使用料を含む)
対象 市内在住、在勤、在学(絵画教室等を含む)の個人、グループ(代表者が前記に該当すること)
*平成12、13年度に利用された個人または団体は、ご遠慮ください。
ジャンル 絵画(油絵、日本画、水彩画、墨絵など) 工芸(陶芸、染色など)、写真ほか
*異臭を放つもの、なま物、生花の展示はできません。
申し込み 8月21日(火)午前10時から直接美術博物館へ。原則として、先着順。(同一期間が多数あれば、調整の上連絡)
問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

新下水処理場市民見学に参加しませんか
下水道に対する理解を深めていただくため、今年の4月より供用開始している南芦屋浜下水処理場の見学会を開催しますので、ふるってご参加ください。
日時 8月23日(木)午後1時30分～3時30分
対象 市民、子ども(小学4年生以下は親同伴)
定員 50人(先着順)
申し込み はがきに参加者氏名・住所・年齢・電話番号を記入し8月14日(火)<必着>までに下水処理場へ
問い合わせ 下水処理場 ☎32-1291(千659-0041 若葉町1-2)

アナンタ

市制施行、芦屋国際文化住宅都市建設法制定の頃

関西経済連合会相談役 新宮 康男

千余りで、一気に村から市に移行しました。戦時下の市制移行に村民の熱意の強さが窺われます。戦前芦屋市は文化の香りが高く、恵まれ

昭和十五年、精進村の民の多様な願いがかなった。全国で百七十三番目の市として芦屋市が誕生しました。人口四万二千人、弱戸数八千二百六十戸。戦前、芦屋市は阪神間のいずれの市町村よりも外国人が多く、住居投資による賛同を得て公布されました。

戦中、芦屋市は阪神間のいずれの市町村よりも外国人が多く、住居投資による賛同を得て公布されました。戦時中は減少しましたが、外国の文化に、もっと住んでもらいたいという願い、さらに芦屋から国際的に活躍する人材が輩出してほしいという大きな期待があったのだと聞いています。今こそ国際化という言葉は、もっとも重要なキーワードの一つですが、戦後間もない当時、国際という言葉は頭が下がる思いに加え、先見性には頭が下がる思いが、法律制定以降、交通・産業・教育・文化施設の建設、国際交流など、国際文化住宅都市にふさわしい芦屋市の実現を目指してきました。米国のカリフォルニア州モンテベロ市との

姉妹都市提携、芦屋市民憲章制定、昭和四十年代の社会福祉・教育文化施設の増設、芦屋市総合計画策定、さらには、JR芦屋駅周辺再開発、富田神社旧居公開、谷崎潤一郎記念館開館、美術博物館開館とまちづくりが進められました。平成元年の市制施行五十周年に際し、市庁舎南館が完成、ケーブルテレビミニモニーション芦屋C.C.A.現J・COM神戸・芦屋が開局しました。平成五年には、フィリピンのアキノ大統領を招き、国際シンポジウム「地球家族会議」を開催しました。このように、順調に整備・発展してきた時に、まさかの大震災が発生しました。

夏の公民館講座 問い合わせ 公民館 ☎35-0700(〒659-0068 業平町8-24)

講座名/講座内容/講師(敬称略)	日時・会場	定員・費用
サイエンス・トビックス-21世紀の健康科学を考える 傷のない手術、痛みのない手術/門田守人(大阪大学) 未来医療を支える夢の薬/真弓志範(大阪大学) 増える人格障害/井上敏明(六甲カウンセリング研究所)ほか 広報係さんいらっしゃい	8月25日~10月6日 全6回、土曜日 午前10時~11時30分 市民センター301室ほか 9月3日~12月3日 全6回、月曜日 午前9時30分~11時30分 市民センター217室	80人 1,000円 託児なし 20人 1,000円 託児なし
Wordによる序章・HPから素材を取り込む/久野秀樹(につち副編集長)ほか 申込受付は、公民館のホームページからのみです。(はがき不可) http://www.city.ashiya.hyogo.jp/acc/kominkan.htmlから申し込んでください。	9月4日~11月27日 全11回、火曜日 午前8時50分~午後4時 中心 現地	38人 2,000円 要保険代 託児なし

申し込み 「広報係さんいらっしゃい」以外の講座は、往復はがきに(複数の講座も1枚のはがきで可)講座名 住所 氏名 電話番号 年齢 性別を記入し公民館へ郵送。
期 限 8月11日(土)消印有効。応募者多数の場合抽選(市内在住優先)、定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付けます。
受講料 講座の初回に各講義室で。受講料は全回通しの金額。受講料の返金はできません。

エイジレスライフセミナー<後期>受講生募集

問い合わせ 文化振興財団 ☎31-4962

【楽しい浮世絵鑑賞講座~名作を正しく読む~】 講師:中右 瑛氏(国際浮世絵学会常任理事)
日時:9月7日、10月5日、11月16日、12月7日、いずれも金曜日 午後1時30分~3時
【飛鳥の遺跡】 講師:網干善教氏(関西大学名誉教授)
日時:9月14日、10月12日、11月9日、12月14日、いずれも金曜日 午後1時30分~3時
【美術品が語る中国史】 講師:岸田知子氏(高野山大学教授)
日時:9月21日(金)、10月19日(金)、11月19日(月)、12月21日(金)、いずれも午後1時30分~3時

会 場 各講座とも市民センター218室
定 員 各講座とも50人程度(先着順)
受講料 各講座とも3,000円(全4回分)

保健と環境

日曜・祝日救急当番医

内科・小児科 9:00~17:00
休日応急診療所 ☎21-2782
(芦屋市医師会医療センター内、光町5-13 1階)
歯科 9:00~12:00
芦屋市歯科医師会 ☎23-6471
稲垣歯科医院 ☎22-2870
宇賀歯科医院 ☎22-4074
上住歯科医院 ☎34-1560
岡崎歯科医院 ☎22-0139
木下歯科医院 ☎31-1115

夜間在宅輪番
*金曜日20時~23時は下記のとおり。()内は診療科目
8/3日 鈴木医院(小) ☎34-0766
8/10日 柿沼医院(婦、内) ☎31-1234
8/17日 上田内科(内) ☎34-1878
8/24日 岡医院、小児科医院(内、小) ☎23-0401
8/31日 筋師医院(内、小) ☎23-0627
9/7日 松葉医院(内) ☎22-1641
*金曜日23時~翌日7時、金曜日以外の20時~翌日7時は南芦屋浜病院(☎22-4040)
耳鼻咽喉科・眼科の急病診療
診療日...日曜・祝日、9時~16時
場所...尼崎医療センター
(尼崎市水堂町3-15-20 ☎06-6436-8701)

大型ごみの収集日

10月1日から大型ごみの収集・処理は有料になります
現在、廃棄を予定している物があれば8月、9月の大型ごみの収集日に出してください。
要請があれば、自治会・管理組合等で説明会を開催します。問い合わせ 環境施設課☎32-5391)

町名・地域	8月	9月
山芦屋・西山・西芦屋	27	24
朝日ヶ丘(2-4、3-5、4-5-6-7を除く)	28	25
伊勢・竹園・浜芦屋・松浜	1	29
月春・三条・平田・奥池・奥池南	2	30
茶屋之・大塚・公光・葉平・上宮川	3	31
宮塚・平田北	4	1
桶・春日	6	3
六麓荘・岩園	7	4
船戸・松ノ内・清水・前田	8	5
山手・奥山・三条南	9	6
東山・東芦屋	10	7
打出小椋・若宮・打出	11	8
大東・興川	13	10
翠ヶ丘	14	11
南宮・西蔵	15	12
大原・親王塚	16	13
朝日ヶ丘(2-4、3-5、4-5-6-7)	17	14
津川・川西・精道・宮川	18	15
浜	18	15
高浜1~4	20	17
高浜5~9	21	18
若葉1~3・緑	22	19
若葉4~7	23	20
浜風・新浜・陽光	24	21
潮見	25	22

都市計画道路に「車線の数」を定めます

今回、都市計画道路については、平成十年十一月二十日施行の都市計画法令等の改正により、都市計画道路に「車線の数」を定めることとなりました。今回の変更では道路幅員や延長など、区域の変更はありません。
縦覧期間 八月八日~二十一日(平日の執務時間内)
縦覧場所 都市計画課市役所北館三階、県決定分については県都市計画課でも縦覧できます。
内容 阪神間都市計画(芦屋国際文化住宅都市建設計画)道路の変更(車線を定める)県決定十九路線、市決定三十六路線
意見書 この案について住民および利害関係者は、縦覧期間満了の日までに県決定分については知事宛に、市決定分については市長宛に意見書を提出することができます。



変更の概要
道路の交通処理機能をわかりやすくするために「車線の数」を定め、都市計画決定権限の区分が従来の「幅員」から「車線の数」に変更されました。現在既に計画決定されている道路幅員および都市計画道路のあり方、道路構造令などの法律や現状を考慮した結果、左図に示す計画案となっています。
4車線以上を含む都市計画道路
大阪湾岸線、高速神戸尼崎線、浜手幹線、阪神国道線、湾岸側道1号線、山手幹線、打出浜線

8月は「道路ふれあい月間」道路は正しく使いましょう

道路に置いたり、はみ出している広告看板類や商品等の不法占用物件は、通行の妨げになるだけでなく、非常に危険な場合があります。道路はみんなのもので、子どもや高齢者、障害のあるかた、車いすを利用するかたも安心して通れるよう、安全で快適な道路環境をまもりましょう。建築工事等で道路を使用する場合は、占用許可が必要となりますので、必ず申請してください。
問い合わせ 道路課 ☎38-2062

夜間(17:00~9:00)水道修理事当番表【8月】

店名	TEL	当番日
中央水道工務所	22-3552	1、10、19、28
原田商会	22-0706	2、11、20、29
越智商会	22-3708	3、12、21、30
(有)次販商会	32-6302	4、13、22、31
西岡設備工業所	22-6900	5、14、23
前忠工業(株)	31-8548	6、15、24
(株)みなと設備	0798-347941	7、16、25
東神明商会	22-3565	8、17、26
丸山商会	31-1882	9、18、27

水道の修理は「芦屋市指定水道工事事業者」へ
平日の昼間は水道部へお尋ねください。
土・日・祝日は市役所へお尋ねください。
夜間の修理は右の業者が待機しています
問い合わせ 水道部工務課維持係 ☎38-2083

海技大学校 公開講座 自然科学のおもしろさー海・船・地球ー

海、船、地球、環境など幅広い科学技術分野からテーマを選びわかりやすく講義します。
時間 午後1時30分~3時
会場 海技大学校
定員 60人(応募者多数の場合抽選)
費用 1,000円(教材費全4回分)
*支払いは初回にお願いします
申し込み 往復はがきに、郵便番号、住所、氏名、電話番号、「公開講座受講希望」とご記入の上、8月31日(金)までに海技大学校総務課「公開講座」係へ送付。返信用にも、郵便番号、住所、氏名をお忘れなく。
問い合わせ 海技大学校 ☎38-6202(〒659-0026 西蔵町12-24)

月日	内容	講師
9月22日(土)	船が広めた嗜好品	海技大学校・教授 岩井 道夫
9月29日(土)	地球を測る	海技大学校・教授 藤原 嘉隆
10月6日(土)	大陸移動説再び	海技大学校・教授 藤谷 達也
10月13日(土)	航海術の進歩	海技大学校・助教授 堀 晶彦

第40回芦屋病院院内コンサ - ト

日時 8月12日(日)午後2時30分~3時30分
会場 芦屋病院外来棟5階ホ - ル
内容 日本の歌とイタリアのメロディーア
出演 田原祥一郎、浅井康子
*「芦屋病院健康講座」と「糖尿病教室」は、今月はありません。次回の健康講座の開催予定は、9月19日(水)「乳がん治療の最前線」です。
問い合わせ 芦屋病院総務課管理係

プレ親教室 - 後期9月コース -

日時 9月4日(火)午後1時30分~3時30分
および「お産のすずみ方」
内容 「楽なお産のためのイメージトレーニング」(運動のできる服装で)
9月18日(火)午前10時~11時30分
「産後の生活」
「母乳で育てるために」
「ママと赤ちゃんの交流会」
会場 保健センター
持ち物 母子健康手帳、テキスト
費用 テキストのないかたは200円
定員 25人(電話、FAX、窓口にて予約受付)
問い合わせ 保健センター(FAX31-1018)

プレ親教室 - (もく浴クラス) -

日時 8月25日(土)午前9時30分~11時30分
内容 「赤ちゃんのお風呂の入れ方」
「抱っこ、オムツの当て方」
会場 保健センター
持ち物 母子健康手帳
費用 テキストのないかたは200円
定員 15組(電話、FAX、窓口にて予約受付)
問い合わせ 保健センター(FAX31-1018)

健康大学講座受講生募集

日時 9月6日~11月29日 全13回
いずれも木曜日、午後2時~4時
会場 芦屋市医師会医療センター
内容
9/6 入学式
上手に医師にかかるには
骨粗しう症の骨折
骨折、精神障害者はどうに処置されているか
おしっこが出ない!
婦人科疾患について
9/27 《一般公開講座》
「肝硬変と肝がんの遺伝子治療」
介護保険制度
寝たきりを予防するために
増え続ける大腸がん
しみ、しわのお話
9/20 心身の健康管理とストレスマネジメント
糖尿病の現状
目で見える耳疾患 生活習慣病と眼
10/25 《一般公開講座》
「家庭における救急処置について」
医療制度
薬の正しい飲み方
11/15 歯から見た全身へのアプローチ
11/22 健康づくりと食生活
日常生活での運動
11/29 卒業式、修了証書授与
懇談茶話会
定員 50人(予約制)定員になり次第締め切ります
受講料 2,000円
申し込み 8月24日(金)までに、保健センターまたは芦屋市医師会(☎32-2000)へ。
問い合わせ 保健センター

8/1▶9/5 健康カレンダー

内容	日時	対象・経費・その他
ツベルクリン反応検査 ツ反判定・BCG接種	9/3日・9/5日 13:30~14:30	3カ月~4歳未満(母子健康手帳・申し込み書・体温計持参)無料
妊婦お産の相談 (予約制)	20日13:30~16:00	助産婦による相談(無料)
新生児訪問指導	随時	出生連絡票返送者
育児相談	20日9:30~10:30	主に乳児、母子健康手帳持参 身体計測子育て相談(無料)
なかよし育児教室 (予約制)	27日 9:45~11:30	6~7カ月児 母子健康手帳持参(無料)
4カ月児健康診査	8・22日 13:00~14:00 場所 芦屋健康福祉事務所	H13.4.1~15生まれ H13.4.16~30生まれ (無料)
1歳児健康診査	委託医療機関で実施	H12.8月生まれ(無料)
1歳6カ月児健康診査	16日13:00~14:00 場所 保健センター	H12.2月生まれ(無料)
3歳児健康診査	2日13:00~14:00 場所 芦屋健康福祉事務所	H10.4月生まれ(無料)
アレルギー相談 (予約制)	13日9:30~10:30	アトピー性皮膚炎等の相談
アレルギー健診 (予約制)	23日13:30~14:30	小児を対象に医師による健診
歯の無料相談と健診	22日13:00~14:30	歯科医師会館(無料)
在宅ねたきり予防 訪問指導	随時	保健センターにお申し込みください
在宅ねたきり者 歯科訪問指導		在宅で60歳以上のねたきり、準ずるかた(無料)
市民健診 (肺がん検診40歳以上)	3・10日 9:30~10:30 (血液検査前夜 4時間絶食)	16歳以上 胸部X線・血圧・検尿 無料 M40歳以上 前記の他、心電図・血液検査(400円)・歯科検診 妊婦 血液検査(予約制)
貧血検査		16歳以上(130円)
健康チェック (予約制)	10月分予約受付中 9:15~	35歳以上(成人病予防11項目5500円)
骨粗しょう症健診 (予約制)	28日 9:30~10:30	20歳以上(1000円) 超音波法
栄養相談(予約制)	28日 9:30~11:00	小児から高齢者まで 生活習慣病(無料)
健康相談(予約制)	7・21・28日 13:00~15:00	成人を対象に医師による相談(無料)
胃がん検診(予約制)	2・9・20・23・27・30日 9:15~10:30	35歳以上(1000円)
子宮頸部がん検診 乳がん検診	随時(医療機関で診療 時間内の午前中)	30歳以上。子宮がん(1000円) 乳がん(400円)
大腸がん検診	受付随時。提出日:7・21・28・9/4日午前中	40歳以上(800円) 採便 容器を渡し、とり方の説明

芦屋健康福祉事務所(芦屋保健所) ☎32-0707 国道2号線業平橋東へ150m

内容	日時	対象・経費・その他
3歳児心身の健康相談	7日・21日 9:00~10:00	満3歳児 しつけ子育て相談
子ども心の相談 (予約制)	7日 13:30~14:30	こぼれの連れ、しつけ 相談(児童精神科専門医)
療育相談(予約制)	9日 13:30~14:30	子どもの発達について、 専門医による相談
検査(赤痢、O157等) 水質検査	毎週月・火・水曜日 9:00~12:00	有料。特殊項目水質検査などは第1~3月曜日
一般健康相談事業所 検診(予約制)	3日・17日 13:00~14:00	有料。入学・就職時等の 診断書作成・診察・尿・血液検査・X線・心電図・HIV検査・HCV検査
こころの相談(予約制)	1日・21日 13:30~14:30	老人の痴呆の相談 うつ、ノイローゼ、不眠、 アルコール等専門医の相談
アルコール依存症 家族会	10日 10:00~12:00	アルコール問題に悩んでいる 家族(要事前連絡)
あじさいの会(痴呆性 老人家族会)	20日 13:30~15:30	介護者のついで 託老希望の方は要事前連絡
専門栄養相談 (予約制)	7日・14日 10:00~12:00	対象:中等度以上の肥満、 高血圧、高脂血症等3種 以上の危険因子を有する 方。食物アレルギーにより 除去食を余儀なくされている 方等

「下水」の水質検査結果 下水処理場☎32-1291

項目	試験日	6月21日(水)	7月4日(水)	活性汚泥処理による基準
天候	候	雨	晴れ	
気温	温	18.0	30.0	
流水名	流入水	処理水	流入水	処理水
水温(°C)	24.0	24.0	27.5	25.5
P	6.9	6.6	7.4	6.7
S	57	2	61	4
BOD(mg/l)	78	3	33	3
大腸菌群数(個/ml)	34,000	3	249,000	2
備考	前日曇り雨	前日晴れ	前日晴れ	

用語の説明【PH】水素イオン濃度。酸性度を示し7が中性。7より大きければアルカリ性。小さいほど酸性が高い【SS】不溶性の固形物。水質汚染の原因になる【BOD】生物学的酸素要求量。数値が高いほど有機物が多い。

「平和の催し」のご案内

問い合わせ 企画課 ☎38-2005

戦争の悲惨さを伝え、平和の大切さを考えるために平和施策の一環として実施します。ぜひ、ご参加ください。

市民と考える平和展

会期 8月1日～15日
会場 芦屋市民センター 常設展示場
内容 戦前から戦後にかけての生活状況を写真パネル等の展示
終戦後から数年にわたるシベリアでの捕虜収容所の状況や舞鶴港での引き揚げ時の資料の展示
子どもの描いた平和ポスター
市民から募集した作品の展示
・芦屋の子もたちが描いた平和ポスター
・当時の生活用品
・戦前から戦後の写真とメッセージ
ビデオの上映
体験コーナー
・一升瓶を使つての精米(玄米から精米)
・石臼で挽く「きな粉」作り
問い合わせ 公民館 ☎35-0700

戦時中の食文化の体験実習と試食会

日時 8月4日(土) 午前11時～午後1時
会場 市民センター 料理室 *参加は、予め応募されたかたのみ
問い合わせ 公民館 ☎35-0700

文化講演会「戦時中の芦屋」

日時 8月3日(金) 午前10時～11時30分
会場 市民センター 講義室
講師 元市美術博物館副館長・岩本昌三氏
問い合わせ 公民館 ☎35-0700

映画会「マヤの一生」

日時 8月8日(水) 午前10時～11時15分
午後1時30分～2時45分
会場 市民センター 音楽室
問い合わせ 生活環境部人権推進担当 ☎38-2055

夏休み子ども映画会「象のいない動物園」

日時 8月2日(木) 午前10時30分～11時50分
午後2時～3時20分
会場 上宮川文化センター 3階ホール
問い合わせ 児童センター ☎22-9229

できることをできる範囲で！
《私スタイル》で笑顔あふれるまちを
『ひまわり』代表 沖本 晴子さん

泣いている幼子をあやして笑ってくれたとき、あなたはどんな気持ちになります？
隣人の笑顔を見たいという自然発生的な思いを具体的に現したのがボランティア活動。私たち『ひまわり』は震災後仮設住宅に移られたかたへの友愛訪問からスタートしたグループ。誰かの役に立ちたい、自分にできることを何かしようという思いから始まりました。時の流れと共に活動は復興住宅の独居高齢者を中心とした訪問、外出する機会の少ない高齢のかたの話相手、障害者との活動と、ニーズに応じて変化しています。震災当時、幼児を抱え、何もできず歯がゆい思いでいた私も、わが子が独りで過ごせる時間が増えた今、その範囲で参加。他のメンバーも仕事をもち、趣味を楽しみ、それを生かした形での活動を続けています。派手なイベントはありませんが、求める人の役に立ちたいという気持ちで心の絆を結びながら、学び、試行錯誤する日々です。グループ内外での情報交換から、さらなる情報の収集と発信、個々の活動から見えてくる問題を社会的視点から捉えて提言することのできるボランティア増加の必要性を感じる頃。あなたの手と心と頭脳を隣の人が待っています！
あなたらしい参加がベスト。さあ用意、スタート。



ボランティア活動センター登録グループ

問い合わせ 社会福祉協議会ボランティア活動センター ☎32-7530 FAX32-7529

グループ名	活動内容
芦屋点字友の会	広範囲な点訳活動
手話サークルクレスシェンド	手話通訳活動
あし笛	朗読テープ作成、朗読奉仕活動
手引きボランティア	ガイドヘルプ(手引き)活動
民謡ボランティア	民謡等による地域交流や施設訪問活動
たすけあいのつづじ会	高齢者家庭の訪問、話し相手、施設での介助
託児すつ子	行事や催しのときの託児
市立芦屋病院ボランティア	病院受付での案内、衛生材料作り等
ふれあい芦屋	高齢者との電話の話し相手、施設の奉仕活動
手話サークルアミ芦屋	手話通訳活動
要約筆記芦屋	要約筆記活動
芦屋理容師会	復興住宅集会所等での高齢者への理容奉仕
芦屋マッサージ奉仕会	老人福祉施設でのマッサージ奉仕
芦屋いずみ会食ボランティア	高齢者会食懇談会における調理、栄養指導等
ユニバーサルボランティアあしや	復興住宅での情報サポート、友愛訪問
あしやYOKUクラブ	コース、車椅子ダンスによる施設訪問等
ひまわり	復興住宅での情報サポート、友愛訪問
芦屋つむぎ会	テープ朗読サービス、老人福祉施設等手伝い
あしやエチュード・エ・ボランティア	施設での創作活動指導、生涯学習と支援活動
あしやのぼ	施設でのデイスーパーや買物付添い活動
図書館友の会	図書館を核に母子、中高生との交流活動等
芦屋いきいき学ぶ会	福祉、教育等のボランティア活動
ボランティアとまと	施設での話し相手、手芸書道イベント手伝い等
ぼとぽと	復興住宅、福祉施設と地域住民交流事業等
デイスーパーボランティア	デイスーパーセンターでの入浴時着脱介助
運転ボランティア	社協の移送サービス事業運転ボランティア
喜楽苑ボランティア	施設での広範囲なボランティア活動
おもちゃ箱	子育て支援と高齢者支援
ふれあいの会	音楽療法による施設訪問
障害者支援ぐるーぶ きりん	知的障害児施設での学習指導等
芦屋おたすけたい	市民への福祉情報の提供

今年 ボランティア国際年

できることから 始めよう

広げよう

ボランティアの輪

問い合わせ 社会福祉協議会 ☎32-7530




ボランティア活動は自然体で...

ボランティア活動は、人によってそのとらえ方、参加の動機や方法もそれぞれ異なるものです。自分の意思で積極的に参加することが大切で、他の人から強制されるものではありません。あくまで日常生活の中で自然体で取り組むことです。ボランティア活動は、あなたの心を豊かにしてくれます。だれもが住みやすい、共に生きるまちがつけられます。地域社会や暮らしの仕組みをつくりだすことが出来ます。いろいろな活動の場で、「新しい出会い」、「ふれあい」、「学びあい」が生じるよるごび「が確かめ合える」とも、「もう一つの暮らし方」が見つけられるかもしれません。

多様化するボランティア活動

現在、ボランティア活動は福祉分野はもとより、国際交流、環境問題、社会教育等と広範囲におよんでいます。活動のかたちも個人の活動から、グループでの活動、NPO(特定非営利団体)活動と多様化しています。これまでのボランティア活動の歴史から、ボランティアの自発性から始まった先駆的な活動が、制度化につながってきたことが数多くあります。また、制度になじまない行政の限界を超え、取り組みや人と人との関わりなどボランティアにしかできないこともありません。

ボランティアについての問い合わせ

芦屋市社会福祉協議会ボランティア活動センター ☎32-7530
芦屋市総務部コミュニティ課 ☎38-2007
兵庫県社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター ☎078-242-4637
兵庫県生活創造課ボランティア活動室～NPO(民間非営利団体)法人設立等の問い合わせ～ ☎078-362-9102

今年「ボランティア国際年」です。阪神・淡路大震災で私たちは、多くのものを失いましたが、大人も子どももみんなで助け合い励ましあって、共に生きるの大切さを再認識しました。そのとき、「ボランティア」の活躍には目をみはるものがあり、「ボランティア元年」という言葉も生まれました。今回は、ボランティアに参加する人が増えるなかで、改めてボランティア活動について考えてみましょう。



ボランティア国際年ってなに？

一九九七年国際連合総会において、日本の提案に基づき、二一年を「ボランティア国際年」とすることを採択されました。日本は連合国として、国際社会からリーダーシップを発揮するに期待されています。このボランティア国際年の取り組みは、国際的なボランティア活動だとして行われます。

物の豊かさから、心の豊かさへ

「物の豊かさには限度がある」「ことや心の豊かさをすすめる」ことを念頭に置いて、ボランティア活動の推進を図るためのネットワークづくりの取り組みが、日本国内はもとより、世界各地で始まっています。

非核平和都市宣言

緑濃い六甲の山、青く澄みきった空、清らかな川の流れ、夕日に映える瀬戸の海、この美しい自然は、わたしたちの宝であり、未来の子供たちに残すことは、わたしたちの願いです。けれども、この願いに背をむけるかのように核兵器は増え続け、世界を破壊の淵においやろうとしています。核兵器の廃絶は、今や、全人類の死活にかかわる最も緊急の課題であり、最大の願いにほかなりません。戦後いかに平和を願う人類の理性と決意は、核兵器の使用と核戦争を防いできました。わたしたちは、この理性と決意を信頼し、かけがえのない生命の星、青く輝く地球を笑顔にあふれる子供たちに残すため、いまふたたび、心をひとつにして核兵器を廃絶するよう、全世界によびかけます。そして、国是である非核三原則の厳守を強く希望するとともに、わたしたちの街・芦屋をいかなる形であろうとも核兵器に関連して使わせないことを自ら決意し、ここに非核平和都市であることを宣言します。 芦屋市議会(昭和60年10月15日決議)

社協ボランティア活動センターでは

ボランティアセンターは県内のすべての市区町社会福祉協議会に設置され、ボランティアに関する相談に応じています。芦屋市社協ボランティア活動センターでは、次のような活動を行っています。ボランティア活動の啓発と情報提供
・ボランティアセンターだよりや社協だより、ホームページ、広報あしやによるボランティア活動の啓発と情報提供
・市内の学校と協力しての福祉学習活動の実施
ボランティア体験教室・養成講座の開催
・車いす介助・家庭介護講習など身近で役立つ技術の実習を通じボランティアへのきっかけづくり
・ボランティアグループ会員養成講座の開催
ボランティア登録とコーディネート
・ボランティアを希望するかたの登録
・活動先(福祉施設や団体・個人など)の紹介
・ボランティアを求める側との橋渡し
ボランティアグループへの支援
・体験教室や養成講座の受講者へグループ活動の紹介
・グループへの活動助成や器材整備
ボランティア活動保険の窓口
・活動中の事故に備えるための「ボランティア・市民活動共済」「行軍用保険」加入受付

ボランティア活動は自然体で...

ボランティア活動は、人によってそのとらえ方、参加の動機や方法もそれぞれ異なるものです。自分の意思で積極的に参加することが大切で、他の人から強制されるものではありません。あくまで日常生活の中で自然体で取り組むことです。ボランティア活動は、あなたの心を豊かにしてくれます。だれもが住みやすい、共に生きるまちがつけられます。地域社会や暮らしの仕組みをつくりだすことが出来ます。いろいろな活動の場で、「新しい出会い」、「ふれあい」、「学びあい」が生じるよるごび「が確かめ合える」とも、「もう一つの暮らし方」が見つけられるかもしれません。

ボランティア活動をすすめるために

同僚や学校の友だち、地域のみなさんに呼びかけてみましょう。すでに活動しているグループを探し、その活動に参加することも一つの方法です。そして、お互いに助け合ったり、共に活動する場や集まる方法があるかを考えましょう。そして、自分から、何らかの活動を計画し、行動を起こしていくことが大切です。

ボランティアは 他人のため？ 自分のため？

芦屋おたすけたい

芦屋おたすけたいは、市民の立場から本当に必要と思われる情報を一本化し、市民が情報を求めやすい状況を作っていくことを目的として、広くネットワーク作りを実践しているボランティア団体です。昨年度は福祉をテーマにした「今、私たちにできることは！」の講演活動や勉強会から現在の福祉の実情を把握し情報収集を行ってきました。今年はそのもとに車椅子トイレマップの調査書とマップの作成のため活動しています。車椅子を使つての「車椅子ウォッチング」では、これまでと違った目線で物事を見ることを学びました。少しの段差でも車椅子には負担がかかるのです(約2cmまでは可能)。私たちが高齢者になった時、また、小さな子ども連れのかたにも、この車椅子用トイレが必要だと感じ、今までは、「外からの目」だったのが、改めて、どんな事柄も身近なこと、自分たちの問題として見直していく必要があると感じさせられました。このようにボランティア活動は人のためというものでなく、自分のためにもなるのだということ。そして、相手の立場で物事を考えられることが自分の成長になるのだということも学びました。また、調査のために多くのかたにお会いしたことでやさしさをいただき、その中で聞いた「ボランティア活動は楽しくなければ続かない」という言葉どおり、芦屋おたすけたいならでは「みんなにやさしい芦屋の町～芦屋の観光&車椅子トイレマップ」の作成に頑張ります。



車椅子用トイレの調査活動

1時間目	2時間目	開始時刻
00	みてみて9(番組ガイド)	6:00
05	あしやNOW(*)	6:30
35	とびだせスタジオ	11:00
50	情報カフェ	13:30
55	文字放送	16:00
00	芦屋市民企画番組(*)	18:30
20	芦屋の人(*)	21:00
30	振り向き芦屋(*)	
50	西宮ライブラリー	
00	ニッポンみたま(30分番組)	

放送時間 午前6:00～午後11:30 (上記の順に午前6時から2時間30分サイクルで7回繰り返して放送します) (*)印の番組はビデオの貸出可
広報チャンネルに関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006
CATV加入に関する問い合わせ 幹事部ネット神戸芦屋(J-COM神戸・芦屋) ☎0120-43-8160

9ch 広報番組ガイド

人権相談所の開設

いじめ・いやがらせ、名誉毀損、信用問題等でお困りのかたはどなたでもお気軽にお越しください。秘密は厳守します。人権擁護委員(弁護士、各種の委員等)が相談に応じています。
日時 第2・4火曜日 午後1時～4時
会場 市役所北館2階会議室(2)
*相談の予約は、下記へ
問い合わせ 生活環境部人権推進担当 ☎38-2055

福祉映画会「あの子を探して」

1999ヴェネチア映画祭グランプリ受賞作品
チャン・イーモウ監督話題作(1時間46分)
日時 8月20日(月) 午前10時30分～午後2時
会場 ルナ・ホール
費用 300円(上映協力費)
チケット販売所 社会福祉協議会、芦屋ハートフル福祉社
問い合わせ 社会福祉協議会 ☎32-7530



芦屋川「水生生物調査」

芦屋川に棲む生き物を調べて、川の水の状態を確かめてみませんか。
日時 8月7日(火) 午後1時～4時 (雨天の場合でも実施します)
集合 適応教室 (東芦屋町6-10 旧山手幼稚園)
対象 小学生～中学生、先着20人
持ち物 ビーチサンダルが濡れてもよい運動靴、筆記用具、タオル、帽子
*申し込みは、いずれも電話で下記へ
問い合わせ 環境管理課 ☎38-2051

水道まめ知識

Q 水漏れがないかチェックする方法はありますか？
A すべての蛇口を開けて水が出ていないのを確認し、水道メーターの「パイルット」が回っていれば漏水です。具体的な点検方法
蛇口を開けてもポタポタと落ちる。蛇口が閉まりにくい時は、無理に開めずに、パッキンを取り替えてください。トイレの水が勝手に流れている。使用前に水が流れていないか調べる習慣を！配管部分から漏水
配管している部分の壁や羽目板が濡れていないか、時々見回ってください。地中に配管されている場合、地表が濡れていると漏水の可能性が高いです。配管されている場所には物を置かないようにしましょう。
問い合わせ 水道部営業課 ☎38-2081